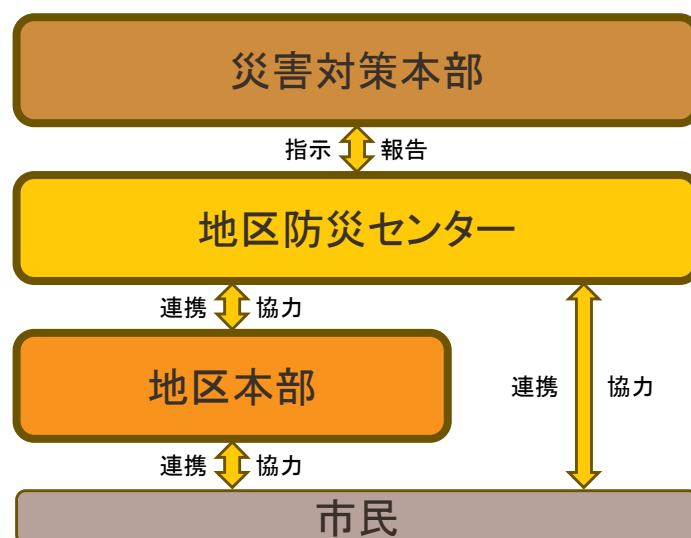


災害時の三層の活動体制

～地域ごとの拠点を市内全域に～

国分寺市 防災安全課
防災まちづくり担当

三層の活動体制とは



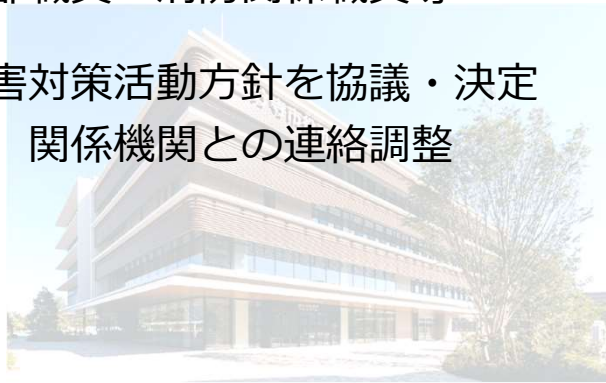
1 災害対策本部

設置場所 国分寺市役所

構成 市幹部職員・消防関係職員等

行うこと

- ・ 災害対策活動方針を協議・決定
- ・ 都、関係機関との連絡調整



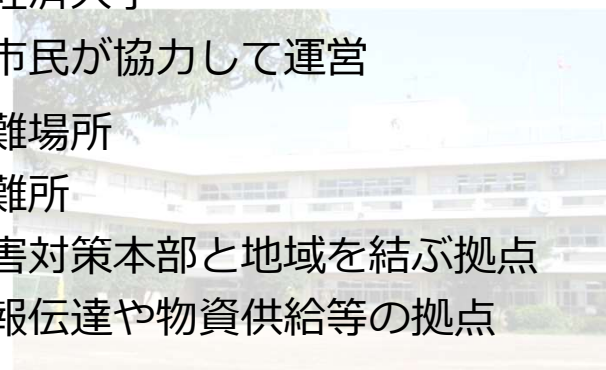
2 地区防災センター

設置場所 市立小学校（10校）・中学校（5校）
都立国分寺高校
東京経済大学

運営 市と市民が協力して運営

行うこと

- ・ 避難場所
- ・ 避難所
- ・ 災害対策本部と地域を結ぶ拠点
- ・ 情報伝達や物資供給等の拠点



3

地区本部

災害時における地域の防災拠点！

設置・運営

自治会・町内会・防災会等が公園や寺社、集会所等にて自主的に設置、運営

行うこと

- ・ 安否や被災状況の確認、情報収集
- ・ 物資要望の取りまとめ、配布
- ・ 救護救助
- ・ 在宅避難者支援
- ・ 地区防災センターと連携して活動
- ・ 心理的安定に繋がる互いの声掛け

実際に地域で 地区本部の活動を行うためには…？

まずは相談したい

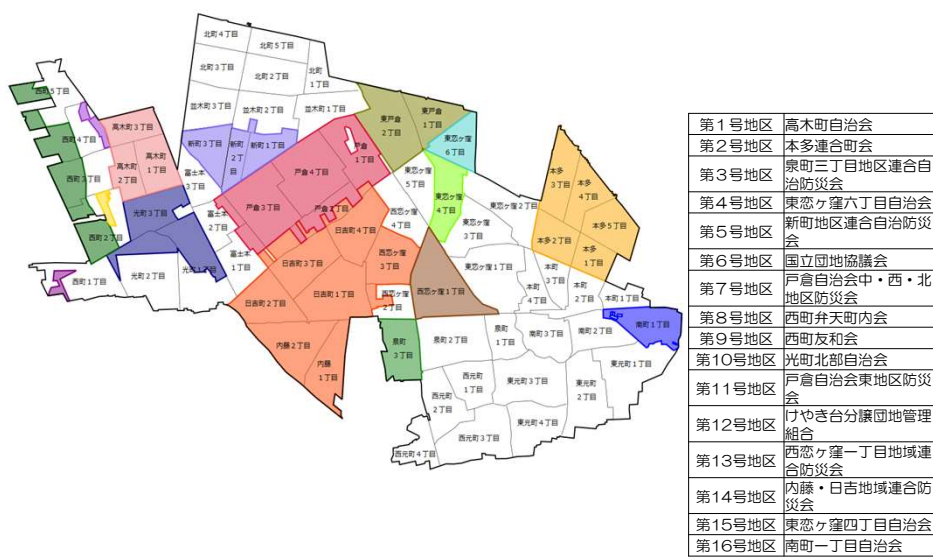
今からでも遅くない？

他の地区を参考にしたらできるかも…？

何から始めれば良いかわからない…

防災まちづくり推進地区ではないけど…できるの？

防災まちづくり推進地区



地区本部運営マニュアルとは

地区本部の運営方法や体制、情報や人の流れ等を具体的に明記したもの

地区本部運営マニュアル作成目的

- ✓ 平常時から検討し、マニュアル化することで、災害時の円滑な地区本部運営を目指す
- ✓ マニュアルに基づいて、実践的な訓練を実施し、検証・見直しを繰り返すことでより現実的な体制づくりを行う

地区本部運営マニュアル（標準版）の活用方法

- ✓災害時の活動内容は地区ごとに異なるため、本マニュアルを適宜加筆・修正し、地区独自のマニュアル作成を行う
- ✓作成したマニュアルに基づいて、**訓練→検証→見直し…**を繰り返し、より現状にあったマニュアル作りを行う

地区本部運営マニュアルの公開

作成した地区本部運営マニュアル（標準版）を市HPで公開！

URL：

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/bousai/machizukuri/1028277/1020674.html>



国分寺市 地区本部運営マニュアル

検索

具体的な取組事例 1

地区本部設置訓練 等
日頃から訓練を行っています！



具体的な取組事例 2

国立団地協議会

シンプルで分かりやすく！
みんなで助けあえるシステム

たすけあいカード



『たすけあいカード』で 自分ができる行動をします。

<p>災害発生したら 速やかに 水源地の 倉庫から ボードを 取り出し 被災状況 を確認する</p>	<p>状況確認・記録 A-1班 ○ 倉庫の管理確認 ○ 人員の確認と記録 ○ 倉庫の管理確認</p>	<p>状況確認・記録 A-1班 状況確認・記録 B-1班 状況確認・記録 C-1班</p>	<p>状況確認・記録 A-2班 状況確認・記録 B-2班 状況確認・記録 C-2班</p>	<p>状況確認・記録 A-3班 状況確認・記録 B-3班 状況確認・記録 C-3班</p>
<p>地区本部 となる 水源地 本部を 設置する</p>	<p>①-1 プラン設置 ○ 4人組で組み立てる ○ プランを貼る、設置する (各家庭・各建物)</p>	<p>①-1 デジト設置 ②-1 マップの設置 ③-1 掲示板設置 ④ トイレの設置</p>	<p>①-2 ライトの設置 ②-2 状況確認カードの収集 ③-2 行政機関・ラジオの 情報収集 ⑤ 地区防災センターへの 報告</p>	<p>③-3 掲示板への記載 ⑥ プレーカー・見聞の広報</p>
<p>地区本部 で 毎日 訓練 をする</p>	<p>救援物資の配布・回収 ○ 倉庫・倉庫管理カードの 管理</p>	<p>救援物資シートの配布 物資の要請を提出 抜き出し 防犯・トイレ 防犯・トイレ</p>	<p>救援物資シートの回収 物資の受取り 三つで情報収集 要配慮者の見守り</p>	<p>救援物資シートとりまとめ 物資の分配 広報</p>